

文教関係
(教育委員会)

事業名	事業費	説明
小学校整備	37億1,819万5千円	伴小学校校舎増築 5億1,440万2千円 校舎耐震化対策 20億8,117万1千円 補強工事立案・評価 27校 9,050万円 耐震補強工事実施設計 18校 8,430万円 耐震補強工事 14校 15億6,037万1千円 幟町、舟入、温品、中山、青崎、 皆実、大河、宇品、大芝、三篠、 古市、亀山、五日市、五日市東 改築工事 1校 3億4,600万円 青崎 空調設備整備 3億7,770万円 実施設計 33校 6,450万円 設置工事 6校 3億1,320万円 幟町、舟入、中山、大河、大芝、 五日市 尾長小学校グラウンド等整備 1億4,610万円 道路拡幅事業に伴い支障となるプールの移設及び減少するグラウンドを確保するために用地の整備を行う。 (整備スケジュール) 24年度 実施設計 25年度 プール改築、グラウンド整備 26年度 グラウンド整備
	財源内訳 国庫負担金 1億3,113万円 国庫補助金 7億7,915万円 市債 23億円 一般財源 5億791万5千円	

事業名	事業費	説 明
		福祉環境整備 1校 660万円 車椅子用スロープ設置 学校用地取得 1校 1億1,522万2千円 飯室 一般整備 4億7,700万円
中学校整備	10億6,417万2千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億6,543万1千円 市債 5億6,260万円 一般財源 2億3,614万1千円 〕	祇園中学校校舎増築 1,120万円 実施設計等 校舎耐震化対策 7億2,227万2千円 補強工事立案・評価 7校 2,800万円 耐震補強工事実施設計 10校 5,250万円 耐震補強工事 5校 6億4,177万2千円 幟町、宇品、城南、湯来、五日市 空調設備整備 5,610万円 実施設計 19校 3,200万円 設置工事 1校 2,410万円 幟町 福祉環境整備 1校 580万円 便所改修等 一般整備その他 2億6,880万円

事業名	事業費	説明
高等学校整備	7億4,802万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,520万円 市債 6億7,250万円 一般財源 5,032万7千円 〕	校舎耐震化対策 2億6,902万7千円 補強工事立案・評価 2校 550万円 耐震補強工事实施設計 1校 580万円 耐震補強工事 1校 2億5,772万7千円 広島工業 沼田高等学校寮建設 4億3,600万円 (整備スケジュール) 24年度 実施設計 25年度 建設工事等 26年度 開寮 一般整備 4,300万円
特別支援学校整備	700万円 財源内訳 〔 国庫補助金 400万円 一般財源 300万円 〕	一般整備

事業名	事業費	説明
幼稚園整備	1億9,260万円	園舎耐震化対策 1億5,680万円
	財源内訳	補強工事立案・評価 7園 860万円
	〔国庫補助金 4,510万3千円〕	耐震補強工事実施設計 4園 1,160万円
	市債 1億1,070万円	改築工事 1園 1億3,660万円
	一般財源 3,679万7千円〕	福木
		空調設備整備 280万円
		実施設計 7園
		一般整備 3,300万円

事業名	事業費	説明
知・徳・体の調和のとれた教育の推進	3億3,299万1千円 財源内訳 [国庫補助金 2,676万2千円 国庫委託金 200万2千円 県委託金 120万円 一般財源 3億302万7千円]	「ひろしま型カリキュラム」の推進 2億614万8千円 小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」を柱とする「ひろしま型カリキュラム」を市立の全小・中学校で実施し、言語と数理の運用能力の向上を図る。 学力・体力向上プロジェクト事業の推進 743万3千円 学力向上推進事業 471万4千円 児童生徒の一人一人の課題に応じたきめ細かな指導や学力補充などを計画的に行うとともに小中学校が連携し、9年間を見通した系統的な取組等を実施することにより、児童生徒の学力の向上を図る。 体力向上推進事業 271万9千円 体力向上推進校における授業改善や体育授業の質の向上を図るための研修会等を実施することにより、児童生徒の体力の向上を図る。

事業名	事業費	説明
		新 中等教育学校の新設 488万8千円 中高一貫教育の一層の充実を図るため、併設型の安佐北中学校・高等学校から、一つの学校として、6年間一貫した教育計画に基づく特色ある教育活動を行うことができる中等教育学校へ26年4月に移行する。 安佐北中学校・高等学校 併設型中学校・高等学校 (現行) 高等学校 (3学級) 無選抜 中学校 (2学級) 適性 検査 小学校 一般の 中学校 ➡ 広島中等教育学校 中等教育学校 (移行後) 後期課程 (高1～高3) 前期課程 (中1～中3) 適性 検査 小学校 高校入試
		特別支援教育体制充実事業 507万円 小・中学校等に在籍する発達障害児等に対して適切な指導を行うため、専門家チームによる巡回相談指導等を実施する。
		不登校等対策ふれあい事業 1億945万2千円 ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等を行う。

事業名	事業費	説明
いじめに関する総合対策	2億8,159万9千円	「いじめは決して許されないことであり、また、どの学校でも、どの子どもでも起こりうるもの」という認識のもと、「いじめの未然防止」と「認知したいじめへの適切な対応」を二つの柱として、新たな取組を実施するとともに、従前から実施している取組の充実強化を図り、いじめ対策に万全を期す。
(1) いじめの未然防止	639万7千円 財源内訳 〔一般財源 639万7千円〕	家庭、地域、学校が連携し「いじめを生まない風土」を醸成 ③ 「みんなで語ろう！心の参観日」の実施 280万8千円 各学校において外部講師（心の先生）を招へいした道徳の授業を公開し、その内容について、児童生徒や保護者・地域住民が意見交換を行う。 まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施 299万1千円 学校と家庭・地域の連携による教育の充実・強化を図るため、モデル校を選定し、モデル校の学校協力者会議にコーディネーターを1人配置して、学校と地域を調整し、様々な取組を実施する。 (主な実施内容) ①保護者・地域住民等から、放課後における学習支援や、自然体験活動に協力支援する人材を派遣する。 ②地域清掃活動の実施など、児童・生徒・教職員による地域貢献を行う。 (拡充内容) モデル校を1校から3校に増やす。

事業名	事業費	説明
(2) 認知したいじめへの適切な対応	2億7,395万7千円 財源内訳 〔国庫補助金 7,701万5千円〕 一般財源 1億9,694万2千円〕	「青少年からのメッセージ」 募集・活用 59万8千円 いじめ問題を題材として、青少年から作文等のメッセージを広く募集する。入選作品を青少年健全育成市民大会で披露するとともに、入選作品集を作成し、学校及び関係団体等に配布する。
		早期発見・早期対応の強化 ⑤ 小学校の生徒指導体制の強化 2,588万5千円 いじめの早期発見・早期対応を行うため、小学校の生徒指導主事が、これまで以上に役割を果たすことができるよう、生徒指導主事を補助するための非常勤職員を配置する。
		スクールカウンセラーの配置 2億1,158万8千円 小、中、高等学校及び特別支援学校へ配置しているスクールカウンセラーについて、いじめの早期発見、早期対応の強化を図るため、配置を拡充する。
		(拡充内容) ①全小学校 1～2時間/週→4時間/週 ②全中学校 6時間/週→8時間/週

事業名	事業費	説明
		スクールソーシャルワーカーの配置 2,298万4千円 社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童・生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーについて、いじめの早期発見、早期対応の強化を図るため、増員を行う。 (拡充内容) 配置人数 5人→8人 スクールサポート指導員の配置 1,300万9千円 問題行動を起こす児童・生徒や学校への支援を行うスクールサポート指導員について、いじめの早期発見、早期対応の強化を図るため、増員を行う。 (拡充内容) 派遣人数 16人→24人 ⑨ ネットパトロールの実施 49万1千円 ネット上のいじめの早期発見、早期対応の強化を図るため、新たにネットパトロールを実施する。
(3) 教職員の資質向上	124万5千円 財源内訳 〔一般財源 124万5千円〕	⑨ 小学校教育指導主事の集中研修 全小学校教育指導主事を対象として、年間30時間の集中研修を実施する。

事業名	事業費	説明	明										
平和教育の推進	630万5千円 財源内訳 〔 一般財源 630万5千円 〕	こどもたちの平和学習推進事業 被爆体験のより深い理解やこどもたちによる自主的・積極的な平和活動の促進を図るため、平和教育プログラムを推進するとともに、被爆体験を聴く会及び平和を考える集い等を開催する。											
学校運営体制の充実等	1億2,828万1千円 財源内訳 〔 一般財源 1億2,828万1千円 〕	⑨ 教育システムの構築 学齢簿、就学援助等、幼稚園就園奨励、授業料の4つの業務について、住民基本台帳、市税等のシステムと連携した事務処理システムを構築する。 (スケジュール) <table border="1"><tr><td>25年度</td><td>システムの設計、構築</td></tr><tr><td>26年度</td><td>システムの稼働</td></tr></table> (債務負担行為の設定) <table border="1"><thead><tr><th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr></thead><tbody><tr><td>教育システムの運用・保守</td><td>26～34年度</td><td>1,730万6千円</td></tr></tbody></table>	25年度	システムの設計、構築	26年度	システムの稼働	事業名	期間	限度額	教育システムの運用・保守	26～34年度	1,730万6千円	
25年度	システムの設計、構築												
26年度	システムの稼働												
事業名	期間	限度額											
教育システムの運用・保守	26～34年度	1,730万6千円											

事業名	事業費	説明
私学助成	14億5,579万2千円 財源内訳 〔国庫補助金 4億4,077万7千円 一般財源 10億1,501万5千円〕	私立幼稚園就園奨励費補助 13億5,370万8千円 私立幼稚園振興補助 4,656万6千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立幼稚園特別支援教育研究事業補助 42万2千円 特別支援教育研究事業に要する経費 私立中学校振興補助 161万6千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校振興補助 4,709万3千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校部活動パワーアップ事業補助 592万7千円 大会出場引率旅費、指導者招へい費、指導教員研修費 外国人学校振興補助 46万円 教職員研修費

事業名	事業費	説明
家庭・地域社会・学校の連携強化	3,712万6千円	子どもの安全対策推進事業
	財源内訳	
	〔 国庫補助金 602万3千円 一般財源 3,110万3千円 〕	
		「子ども安全の日」事業の実施 624万9千円 毎月22日を「子ども安全の日」とし、学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。
		地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 1,807万円 地域学校安全指導員による学校巡回指導や学校安全ガードボランティアへの指導・助言を行う。
		緊急通報装置の設置 223万円 公立幼稚園 22園
		登下校体制整備 360万9千円 防犯ブザーの支給
		見守り・巡回活動推進 232万5千円 教職員等による登下校時の巡回
		「こども110番の家」事業 32万9千円 対象数 市内 13,360箇所

事業名	事業費	説明
		児童生徒の自己防衛意識の高揚 410万円 安全意識啓発マップづくり、 教員への研修 子どもを守るまちづくりの推進 21万4千円 講演会の開催その他
子どもの居場所の確保	3億3,613万8千円 財源内訳 国庫補助金 4,646万3千円 市債 2億150万円 雑入 54万9千円 一般財源 8,762万6千円	児童館の整備 2億4,364万8千円 大河児童館 1億2,655万2千円 場 所 南区旭一丁目 (整備スケジュール) 24年度 実施設計等 25年度 建設工事 26年度 開設 伴南児童館 1億1,000万4千円 場 所 安佐南区伴南一丁目 (整備スケジュール) 24年度 実施設計等 25年度 建設工事 26年度 開設

事業名	事業費	説明	明						
		大芝児童館 場 所 西区大芝一丁目 (整備スケジュール) <table><tr><td>25年度</td><td>実施設計等</td></tr><tr><td>26年度</td><td>建設工事</td></tr><tr><td>27年度</td><td>開設</td></tr></table>	25年度	実施設計等	26年度	建設工事	27年度	開設	709万2千円
25年度	実施設計等								
26年度	建設工事								
27年度	開設								
		留守家庭子ども会の増設 留守家庭子ども会の入会希望児童の増加によるクラスの大規模化や過密化の解消を図るため、余裕教室の活用やプレハブ教室の増設により、児童が安全・快適に過ごせる環境を整備する。 千田、舟入、中山、高須、井口、祇園、矢野	5,649万5千円						
		留守家庭子ども会空調設備整備 冷暖房機が未整備の留守家庭子ども会について、専用室に空調設備を整備する。	963万7千円						
		放課後プレイスクール事業 放課後の小学校施設を利用して、地域の大人の見守りによる児童の安全な遊び場を確保し、遊びを通じた異年齢児間の交流を促進する。 実施箇所 15箇所→17箇所	2,635万8千円						